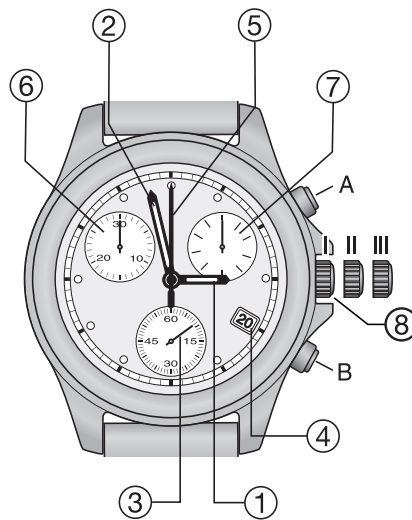


クォーツ クロノグラフ G10

取扱説明書



表示／機能

- ① 時針
- ② 分針
- ③ 秒針
- ④ 日付表示

クロノグラフ：

- ⑤ 60 秒計（クロノグラフ針）
- ⑥ 30 分積算計カウンター
- ⑦ 1/10 秒計（クロノグラフ針）

3 段階式リユーズ（8）：

- I 巻き上げ位置（引き出されていない）
- II 日付／曜日調整位置（緩められた状態*、中間まで引き出されている）
- III 時間調整位置（緩められた状態*、最後まで引き出されている）

* ねじ込み式リユーズ



- IA 初期位置（リユーズは締められた状態、引き出されていない）
- IB 中立位置（リユーズは緩められた状態、引き出されていない）

はじめに

このたびは Certina® ウォッチをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。このブランドはスイスが誇る世界で最も高く評価されている時計メーカーのひとつです。高品質の素材や部品を使用し、細部に至るまで綿密に設計されたこの時計は、衝撃や温度変化に強く、防水性と防塵性をいします。さらに **DS** システムの利点も併せ持っています。このクロノグラフモデルは、1/10 秒単位で計測でき、30 分間の継続測定が可能なモデルです。そしてさらに次のような機能も備えています。

- スタート/ストップ 標準機能
- ラリー加算（部分時間）機能
- スプリット（中間時間）機能

弊社では厳しい品質検査を行った上で製品をお届けしていますが、末長くご愛用いただくために、取扱説明書をよくお読みの上、お使いいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

DS システム（ダブルセキュリティ機構）には次のような特徴があります：

- 極めて高い耐衝撃性。
- 高耐久性のサファイアガラス。
- リューズを引いた状態でも変えることのない防水性を保持するリューズおよび巻真のガasket。
- 強化ケースバック。

調整のしかた

ねじ込み式リューズタイプ

位置 **II** または **III** にリューズを引き出すには、リューズを緩めて位置 **IB** にしておく必要があります。

重要：操作後は、防水性を保つために必ずリューズのねじを締め直しておいてください。

時間の変更

位置 **III** までリューズを引き出し、リューズを手前（6 時方向）または奥（12 時方向）に回して希望の時間に設定します。正式時刻（ラジオ／テレビなどで示される時報）に 6 時の位置にある秒針を合わせます。リューズが位置 **III** にある場合、秒針は停止します。時刻が合ったらただちに、位置 **I** にリューズを押し戻します。ねじ込み式リューズの場合、リューズを強く押しこみながら、奥（12 時方向）に回して、ねじを締めます。

巻上げ

クロノグラフクォーツの巻上げの必要は一切ありません。

日付の変更

リューズを位置 **II** まで引き出し、リューズを手前に回転させて希望の日付を表示させます。



クロノグラフのリセット

電池交換などの理由により、針が 0（ゼロ）に戻らない場合、次のような手順でクロノグラフのリセットを行ってください。但し、機種によって若干手順が異なりますので、以下のどちらかのパターンでリセットを行ってください。

- 1 60 秒計カウンターのリセット（リューズ位置 **II**、プッシュボタン **B**）
- 2 30 分計カウンターのリセット（リューズ位置 **III**、プッシュボタン **A**）
- 3 1/10 秒計カウンターのリセット（リューズ位置 **II**、プッシュボタン **A**）



単純時間測定

《単純時間測定》機能は単一計測の機能です。

- 1 **A** ボタンを押してスタート
- 2 **A** ボタンを押してストップ
時間読取り（上図の場合）
 - 5 分
 - 57 秒
 - 0.7 秒
- 3 **B** ボタンを押してリセット

ご注意：時間計測の前には必ず、クロノグラフ針を元に戻してください。

必要であれば、**クロノグラフのリセット**の章を参照してください。

注：時間測定の機能は全て、リューズ **I** で使用してください。



ラリー加算（部分時間）機能

ラリー加算機能は、連続計測ができます。途中でリセットする必要はありません。
(但し、その中間時間は含みません) 各測定結果は先の値に加算されます。

- 1 A ボタンを押してスタート
- 2 A ボタンを押してストップ 読取り
- 3 A ボタンを押して再スタート
- 4 A ボタンを押してストップ 読取り

... 各ラリー段階ごとにこの一連の動作を行い、最終段階終了時点で合計ラリー時間（累計時間）を表示します。

X B ボタンを押してクロノグラフのリセット（針は 0（ゼロ）に戻ります）



スプリットタイム機能

スプリットタイム機能により、時間計測中でも針を停止することができ、全体時間と途中の経過時間を測定することができます。再スタート時に、クロノグラフ針が経過時間の《取り戻し》をします。

- 1 A ボタンを押してスタート
- 2 B ボタンを押してストップ：スプリット 1
時間の読取り 1 (図 2)
- 5 分
- 4 秒
- 0.6 秒
- 3 B ボタンを押して再スタート（取り戻し）
- 4 B ボタンを押してストップ：スプリット 2
時間の読取り 2
- 15 分
- 36 秒
- 0.8 秒



- 5 B ボタンを押して再スタート（取り戻し）
- 6 A ボタンを押してストップ
最終読取り（合計時間）
- 25 分
- 18 秒
- 0.4 秒
- 7 B ボタンを押してクロノグラフのリセット（針は 0（ゼロ）に戻ります）

使用上のご注意

- アフターサービスは、お買い求めの販売店または Certina® 取扱店までご用命ください。
- 防水性を長く保つため、ガラス・プッシュボタン・リュース・パッキンなどに異常がないか、1 年に一度、防水点検をすることをおすすめします。
- 水中でのプッシュボタン・リュースの操作は行わないでください。水入りの原因になります。
- 海水に浸った後は、真水で洗うことをおすすめします。ステンレス製であっても、汗や海水による塩分が、サビや腐食の原因になります。
- メタルブレスレット隙間のゴミは、柔かいブラシで水洗いすることにより除去することができ、清潔に保てます。中性洗剤を併用するとさらに効果的です。
- 水洗いをした後は、乾いた布などで十分に水分をふき取ってください。
- 温度や湿度の変化が激しい場所、直射日光の当たる場所、強い磁気のある場所に時計を放置しないでください。

Certina® クロノグラフモデルは高精度なクォーツムーブメントを搭載しています。電池寿命は約 2 年間です。数週間、さらに数ヶ月間など長期間時計を使用しない場合は、リュースを II の位置に引き出して保管することをお勧めします。それによってモーターへの電気供給が中断され、電池寿命が大幅に延長されます。

電池交換

電池が切れたら、電池交換を行ってください。E.O.L.（バッテリー切れ予告機能）付きの時計について、秒針が 4 秒遅針を行い、電池切れが近いことを知らせたら、早めに電池交換することをおすすめします。電池の種類：銀-亜鉛ボタン電池 1.55 V、N° 394、SR 936 SW を使用してください。

寿命がきたクォーツ時計の回収と取扱について *



この記号は、本製品を家庭用廃棄物と共に処分してはいけなことを表示しています。本製品は、各地域の認定回収システムに返還される必要があります。この手続きを守ることにより、あなたは、環境および人々の健康の保護に貢献することになります。物のリサイクルは、自然資源の保全に役立ちます。

* EU 加盟国およびこれに対応する法律がある国に適用されます。